

東京電力株式会社

代表執行役社長

廣瀬 直己 様

# 申 入 書

東京電力㈱福島第一原子力発電所における汚染水の  
確実な安全対策について

平成 27 年 4 月 22 日

福島県いわき市長

清水 敏男

# 東京電力(株)福島第一原子力発電所における汚染水の 確実な安全対策について

本市は、福島第一原子力発電所において汚染水漏えいのトラブルが頻発していることを踏まえ、再発防止策の確実な実施について、これまで再三にわたり申入れを行ってきたところであり、本年 2 月に発覚した汚染水の外洋流出という、市民に大きな不安を与える問題が発生したこと、また、情報の速やかな公開がなされなかったことは極めて遺憾であり、漁業者はじめ市民の信頼を大きく損なう行為に対し、厳重に抗議したところである。

そのような中、再び、福島第一原発構内の K 排水路について、水が堰を乗り越え外洋に流れていたことは極めて遺憾であり、東京電力においては速やかに、原因究明と再発防止策を徹底し、海域のモニタリングにより今回発生した事象による環境への影響を把握するなど、市民に対して正確な情報を発信するとともに、今後においても、海水の放射性物質濃度の監視を強化し、廃炉工程の中で発生する全ての事象において環境へ与える影響を的確に判断し、市民に対する迅速で分かりやすい情報提供を行うよう強く求める。